

情報連絡員総括表（2020年2月）

－ 静岡県中小企業団体中央会 －

本書は、静岡県中小企業団体中央会が委嘱した情報連絡員〔協同組合等の役職員 60 名〕による毎月の景況調査の集計結果です。

1. 概況報告
2. 項目別の前月・今月のDI値の比較
3. 情報連絡員からの報告
4. 主要三指標におけるDI値の推移（グラフ）

◎売上高等の9項目につき 前年同月と比較し、好転・不変・悪化 のいずれかを回答

$$DI \text{ 値} = [(好転組合数 - 悪化組合数) / 調査対象組合数] \times 100$$

※全項目が前年同月比「不変」となった場合は、DI値は基準値 ±0.0(=横ばい)で推移

※「在庫数量」のみ、プラス値が高いほどマイナス要因と定義

1. 概況報告 （回答者数 60 名：回収率 100%）

○2020年2月のDI値は、前月との比較において「在庫数量」と「販売価格」が改善、それ以外の7指標において悪化する結果となった。

先月、主要三指標においてそれぞれDI値がマイナス50.0以上と大幅に落ち込んだが、今月は更に数値を落とした。「業界の景況」が-65ポイント以下になるのは約9年ぶり。業界をとわず新型コロナウイルスの影響が出始めている。また終息時期が不明の為、今後を不安視するコメントが多い。

○「製造業」では、前月との比較において、「在庫数量」と「販売価格」が改善、それ以外の7指標において悪化する結果となった。

新型コロナウイルスの影響で、資材調達が困難になっている、またそれにより受注状況も不安定になっている。

○「非製造業」では、前月との比較において、「在庫数量」が改善、「販売価格」と「取引条件」が横ばい、それ以外の5指標において悪化する結果となった。

新型コロナウイルス拡大防止対策として政府からイベントや外出等の自粛が要請されたことにより、小売業やサービス業では更に甚大な影響を受けている。

(DI値)

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
2020年2月	-61.7	-20.9	-5.0	-18.4	-61.7	-31.6	-56.7	-31.6	-65.0
2020年1月	-51.7	-11.6	-6.7	-15.0	-55.0	-21.6	-40.0	-25.0	-50.0
増減	-10.0 ↓	-9.3 ↑	1.7 ↑	-3.4 ↓	-6.7 ↓	-10.0 ↓	-16.7 ↓	-6.6 ↓	-15.0 ↓

2. 項目別の前月・今月のDI値の比較

		製造業				非製造業				全体			
		DI値	増減		DI値	増減		DI値	増減				
売上高	2020年2月	-66.7	-6.7 ポイント	↓	-56.7	-13.3 ポイント	↓	-61.7	-10.0 ポイント	↓			
	2020年1月	-60.0			-43.4			-51.7					
在庫数量	2020年2月	-16.7	-6.7 ポイント	↑	-30.8	-15.4 ポイント	↑	-20.9	-9.3 ポイント	↑			
	2020年1月	-10.0			-15.4			-11.6					
販売価格	2020年2月	3.3	3.3 ポイント	↑	-13.3	0.0 ポイント	-	-5.0	1.7 ポイント	↑			
	2020年1月	0.0			-13.3			-6.7					
取引条件	2020年2月	-10.0	-6.6 ポイント	↓	-26.7	0.0 ポイント	-	-18.4	-3.4 ポイント	↓			
	2020年1月	-3.4			-26.7			-15.0					
収益状況	2020年2月	-63.3	-6.7 ポイント	↓	-60.0	-6.7 ポイント	↓	-61.7	-6.7 ポイント	↓			
	2020年1月	-56.6			-53.3			-55.0					
資金繰り	2020年2月	-26.7	-13.3 ポイント	↓	-36.7	-6.7 ポイント	↓	-31.6	-10.0 ポイント	↓			
	2020年1月	-13.4			-30.0			-21.6					
設備操業度	2020年2月	-56.7	-16.7 ポイント	↓	/				-56.7	-16.7 ポイント	↓		
	2020年1月	-40.0			-40.0								
雇用人員	2020年2月	-26.7	-10.1 ポイント	↓	-36.7	-3.4 ポイント	↓	-31.6	-6.6 ポイント	↓			
	2020年1月	-16.6			-33.3			-25.0					
業界の景況	2020年2月	-73.3	-13.3 ポイント	↓	-56.7	-16.7 ポイント	↓	-65.0	-15.0 ポイント	↓			
	2020年1月	-60.0			-40.0			-50.0					

今月の業種別回答件数

		売上高		在庫数量		販売価格		取引条件		収益状況		資金繰り		設備操業度		雇用人員		業界の景況			
		増加	減少	増加	減少	上昇	悪化	好転	悪化	好転	悪化	好転	悪化	上昇	悪化	増加	減少	好転	悪化		
製造業	食料品	0	1	1	2	0	0	0	0	0	2	0	1	0	2	0	1	0	2		
	繊維工業	0	3	0	1	0	0	0	1	0	3	0	1	0	2	0	1	0	3		
	木材・木製品	1	3	0	1	1	1	0	0	1	2	0	1	0	3	1	2	0	3		
	紙・紙加工品	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	印刷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1		
	窯業・土石製品	0	1	0	0	1	0	1	0	1	2	1	1	0	0	0	2	0	1		
	鉄鋼・金属工業	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2		
	一般機器	0	4	1	1	0	0	0	2	0	3	0	3	0	4	0	0	0	4		
	電気機器	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1		
	輸送用機器	0	5	1	2	0	0	0	1	0	5	0	2	0	3	0	1	0	4		
その他	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1			
非製造業	卸売業	0	2	0	1	0	1	0	1	0	2	0	1	/		0	1	0	2		
	小売業	0	5	1	2	1	2	0	2	0	5	0	4			0	2	0	5		
	商店街	1	3	0	2	0	1	0	1	0	2	0	2			0	1	0	3		
	サービス業	0	3	/		0	2	0	2	0	4	0	2			0	2	0	2	0	2
	建設業	0	2			1	1	0	1	0	3	0	1			0	3	0	2		
	運輸業	0	3			1	0	0	1	0	2	0	1			0	2	0	3		

3.情報連絡員からの報告

製造業

水産食料品	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大を受け、周辺飲食店舗や旅館等のキャンセルがあり、消費減退に不安を抱いている 鯉節の原料である鯉の不漁により、原料不足から操業低下となるとともに、組合の共同施設の鯉節一次加工施設も同様の理由で数日間稼働を停止した。
織物業	<ul style="list-style-type: none"> 業界は依然低迷している。新型コロナウイルスの影響で、中国からの縫製品がスムーズに入荷できるか不安である。
宗教用具	<ul style="list-style-type: none"> 前年比マイナス3%とほとんど変化は無かったが、新型コロナウイルス拡大が追い打ちをかけるように、一部の業者は中国からの商品がストップしている状況で影響が出始めている。
木材・木製品	<ul style="list-style-type: none"> 構造材料が無垢の木材から集成材への移行が進んでいる。単尺材を製材したパーツ（ラミナという）を接着剤で貼りつないだ集成材が市場を席巻しており、長大な梁も小径木があれば賄えるという現状では、大径木の必要性が無くなり相場が下がっている。 構造材製材は厳しい局面を迎えており、内装材生産に活路を見出そうとしている事業所もある。 コロナウイルスの影響が徐々に出ており、キッチンや洗面台といった住宅設備、建築時の接合金物、釘等、中国に依存している資材等に買いが入り調達しにくいとの情報が入っている。 住宅着工数は低調で、中でも持ち家着工数は55年ぶりの2万戸割れとなった。
パルプ・紙 紙加工品	<ul style="list-style-type: none"> コロナウイルスの影響で小売店からトイレットペーパー、ティッシュが欠品するほど売れているが、実際は在庫は十分あり一時的に需要が上がった状態になっている。家庭紙メーカーでは繁忙期の例年通りの生産量である。
印刷 同関連業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で、イベントの中止があり作業中の仕事が途中で中止となった。 印刷物を外注せずに内製化している企業が増えたことにより案件が減少している。東・中・西部どの地区も業界の景況は最悪。
セメント 同製品	<ul style="list-style-type: none"> 来年度は出荷減が見込まれ、さらに原材料の値上げ要請も厳しくなっている。適正価格販売しか生きる道はない。
金属製品	<ul style="list-style-type: none"> 4月以降に新型コロナウイルスの影響が本格的に出てきそうで、大変厳しい状況。 親会社の設備投資が抑えられている。
生産用 機械器具	<ul style="list-style-type: none"> 中国企業の新型コロナウイルスによる操業停止等の影響で受注案件が進まず、極めて厳しい状況で今後を心配している。現状より6~8ヶ月遅れでさらに影響が出てくと予測する。 工作機械は国内外とも設備投資の停滞を受けて低調に推移している。 新型コロナウイルスの感染拡大により発注案件が減少傾向にあることから、1案件に対する相見積もりが増加し利益確保が厳しくなっている。
電気 機械器具	<ul style="list-style-type: none"> ルームエアコンは好調であった昨年と比較して生産減少、また冷蔵庫は消費増税後の買い控えなどにより生産は減少している。
輸送用 機械器具	<ul style="list-style-type: none"> 組合員企業の前年同月売上高平均値は、本年4月から連続減少が続いている。新型コロナウイルスの影響で、材料の計画通りの調達が困難になっている。また部品調達遅延によりメーカーでの生産が停止、変更され、それに伴い注文にも変更が発生している。 新型コロナウイルスの影響で、完成車メーカーの部品調達に一部影響が出ている。終息の時期が予測できないだけにこの先の見通しが難しくなっている。 受注が減少してきており今後増加に転じる状況でもないため、先行きが不安である。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 生産ラインの海外への移転、資材調達においての海外との価格競争の激化により、コスト低減がより一層求められてきている。この動きが加速してきており、受注が不安定になってきている。 新型コロナウイルスの影響で、中国からの資材が入らず納入先のラインが混乱をきたしている。これにより組合員への影響等が出始めている。 取引先幹部との懇親会当日、中国からの資材が入らず工場のラインが大混乱を起こした。その結果、出席予定者の半分以下の出席となった。

非製造業

セメント卸売業	<ul style="list-style-type: none"> 公共関係・民間ともに県内需要は低迷、出荷量は2カ月連続で前年を下回った。 職人不足の慢性化、また建設現場のセメント製品化率が高まる傾向にあり、袋セメント使用現場が限定されてきた。
機械器具小売業	<ul style="list-style-type: none"> 景況は著しく悪い。オリンピックが日本で開催された56年前はカラーテレビが普及する時期で当時の地域店は恵まれていたが、今は量販店等の影響で価格競争が激化しなんとか今日に至っている状況。今後A Iや5 Gが進むことで業界にも良い影響を与えてくれることを期待する。
寝具小売業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響が今後どの程度出てくるのか不安である。
鮮魚小売業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス拡大防止対策の影響で、宴席の自粛（キャンセル）が相次ぎ、業務卸業者や仕出し業者は非常に厳しい状況。小売店・スーパーの鮮魚売り場も日持ちする冷凍食品等におかれ苦戦している。この影響の長期化が危惧される。
各種商品小売業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスによる自粛ムードで買い物客が減少し、特に飲食業店舗には甚大な影響が出ている。 新型コロナウイルスの影響で化粧品販売などの対面販売の売上が厳しい。 開催予定のイベントが中止となった。 今年はどういう年の為営業日数が昨年より1日多いことにより、その分売り上げがアップした。
不動産取引業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で、建築資材（合板等）や住宅設備機（トイレ等）が入らないので、建築のめどが立たない。
宿泊業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響によりインバウンドのみならず国内団体客を中心に大幅にキャンセルが発生している。更に諸々の自粛ムードにより旅行への出控え傾向もあり先の宿泊予約が停滞している。今後の資金繰りが懸念される。
総合工事業	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの影響で、住宅資材・設備機器類の不足、入手困難が懸念される。 公共工事や民間工事を抱える業者にとって多忙な時期であり、人手不足の中経営者自ら現場に出て未完成工事を片付ける状況。 中国からの製品が不足してきている。 新型コロナウイルスの感染拡大により、住宅設備機器の一部に納期遅延が発生している。特にトイレ、換気扇、食洗器などは納期が確定していない。
電気工事業	<ul style="list-style-type: none"> インバウンドの減少により、ホテル等の需要や家の設備投資意欲が低下し、関連工事の受注が減少している。 消費増税前の前倒しで施工していた新造建物に対する工事が、増税後減少している。 新型コロナウイルスの影響で、休暇を取る職員が増加し現場に出す人のシフトがタイトになってきている。
識別工事業	<ul style="list-style-type: none"> 前月に引き続き工事量の不足から人余りが続いている。年度末ということで仕上げ業種については繁忙期を迎えているが、躯体系の業種は苦戦している。大型物件の発注や、支柱工事の着工が遅れている。 新型コロナウイルスの影響が出てきそうな気配で、10人を超える会議の自粛が通達された。
道路貨物運送業	<ul style="list-style-type: none"> 荷物情報は前年同月比約15%の減少、全国規模の給車求荷システムにおいても、前年同月比半減という状況。例年2月は閑散期であるが、予想を上回る悪化により、組合員によっては稼働率が前年比60～70%ということに伴いドライバーの給与が減少している。 コロナウイルスの影響で、取引先より部品が入荷しないため発注できないとの通告を受けた。 2月1日に県下全域でタクシー運賃改定を実施した。認可時点の増収率は静岡地区6.82%、伊豆地区7.19%と発表されたが、値上げによる乗り控えや新型コロナウイルスの影響で繁華街等での利用者も減少しているため、収益状況は大幅にマイナスとなる見込み。

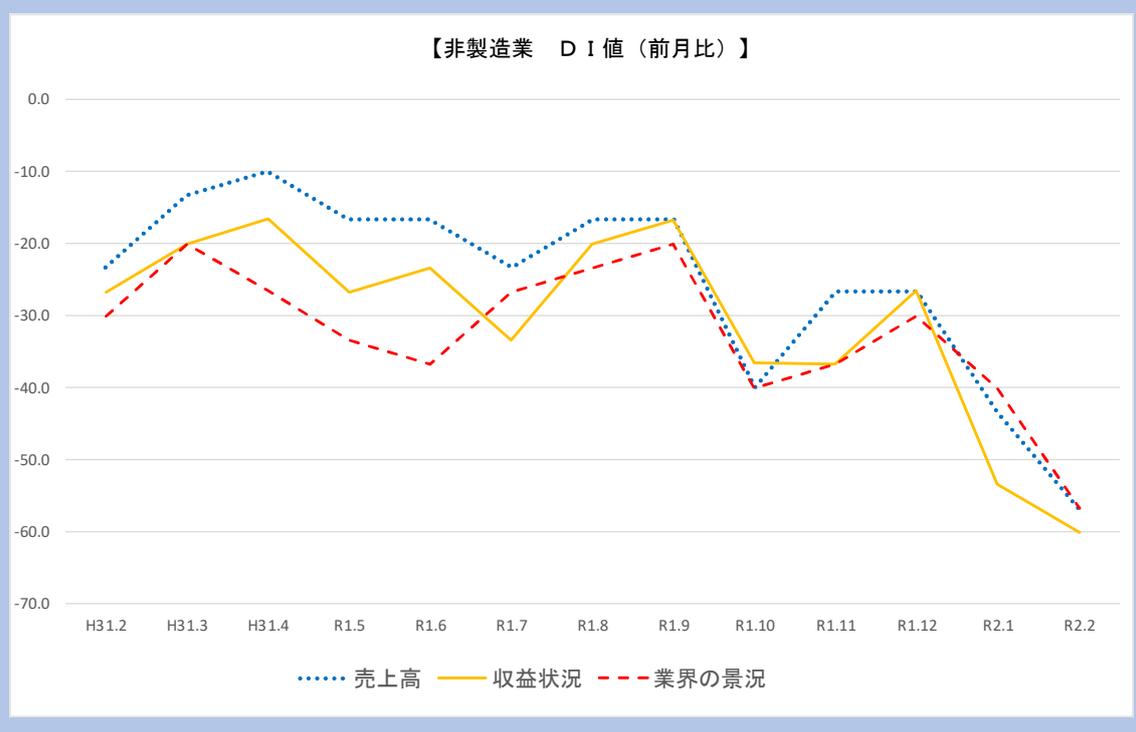
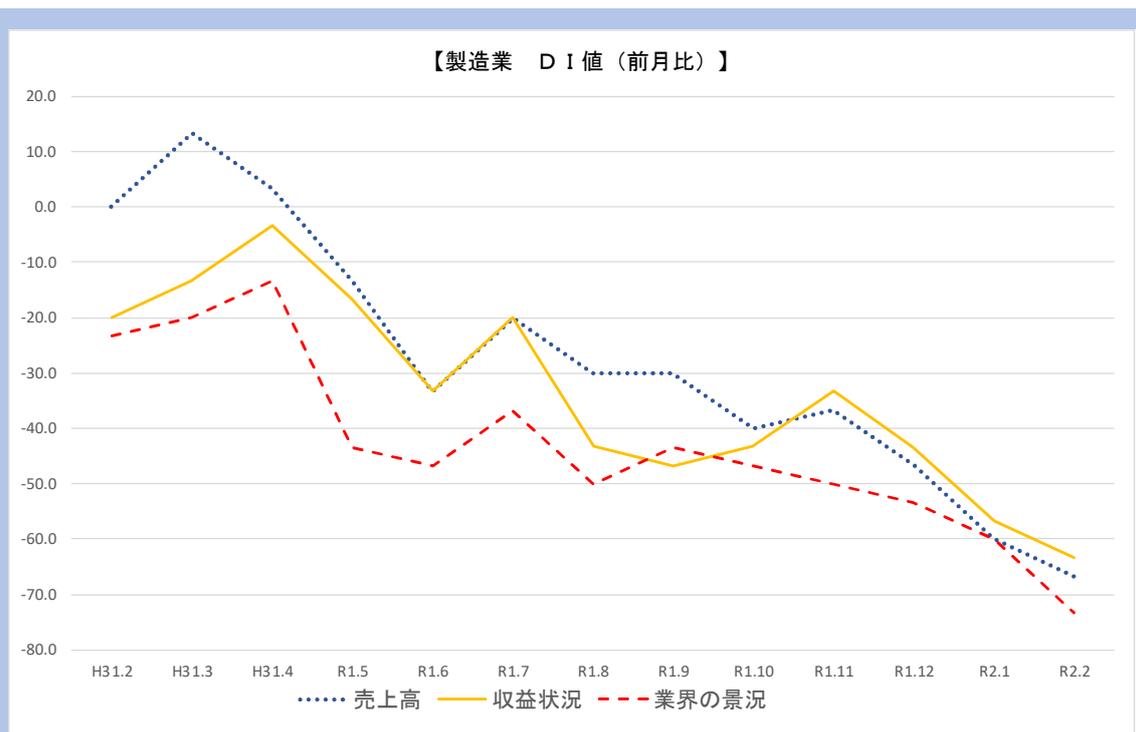
4. 主要三指標における DI 値の推移

■2019年2月期～2020年2月期までの推移

全体	H31.2	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2
売上高	-11.6	0.0	-3.3	-15.0	-25.0	-21.7	-23.4	-23.3	-40.0	-31.6	-36.7	-51.7	-61.7
収益状況	-23.4	-16.7	-10.0	-21.7	-28.3	-26.6	-31.7	-31.6	-40.0	-35.0	-35.0	-55.0	-61.7
業界の景況	-26.7	-20.0	-20.0	-38.3	-41.6	-31.7	-36.7	-31.6	-43.3	-43.4	-41.6	-50.0	-65.0

製造業	H31.2	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2
売上高	0.0	13.3	3.3	-13.4	-33.3	-20.0	-30.0	-30.0	-40.0	-36.7	-46.7	-60.0	-66.7
収益状況	-20.0	-13.4	-3.3	-16.7	-33.3	-20.0	-43.3	-46.7	-43.3	-33.3	-43.4	-56.6	-63.3
業界の景況	-23.3	-20.0	-13.3	-43.4	-46.7	-36.7	-50.0	-43.4	-46.7	-50.0	-53.3	-60.0	-73.3

非製造業	H31.2	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2
売上高	-23.3	-13.3	-10.0	-16.7	-16.7	-23.3	-16.6	-16.7	-40.0	-26.7	-26.7	-43.4	-56.7
収益状況	-26.7	-20.0	-16.6	-26.7	-23.3	-33.3	-20.0	-16.7	-36.6	-36.7	-26.6	-53.3	-60.0
業界の景況	-30.0	-20.0	-26.6	-33.3	-36.7	-26.7	-23.4	-20.0	-40.0	-36.7	-30.0	-40.0	-56.7



■2019年2月期～2020年2月期までの推移

売上高	H31.2	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2
製造業	0.0	13.3	3.3	-13.4	-33.3	-20.0	-30.0	-30.0	-40.0	-36.7	-46.7	-60.0	-66.7
非製造業	-23.3	-13.3	-10.0	-16.7	-16.7	-23.3	-16.6	-16.7	-40.0	-26.7	-26.7	-43.4	-56.7

収益状況	H31.2	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2
製造業	-20.0	-13.4	-3.3	-16.7	-33.3	-20.0	-43.3	-46.7	-43.3	-33.3	-43.4	-56.6	-63.3
非製造業	-26.7	-20.0	-16.6	-26.7	-23.3	-33.3	-20.0	-16.7	-36.6	-36.7	-26.6	-53.3	-60.0

業界の景況	H31.2	H31.3	H31.4	R1.5	R1.6	R1.7	R1.8	R1.9	R1.10	R1.11	R1.12	R2.1	R2.2
製造業	-23.3	-20.0	-13.3	-43.4	-46.7	-36.7	-50.0	-43.4	-46.7	-50.0	-53.3	-60.0	-73.3
非製造業	-30.0	-20.0	-26.6	-33.3	-36.7	-26.7	-23.4	-20.0	-40.0	-36.7	-30.0	-40.0	-56.7

